

うちのきき手・きき足・きき目・きき取のけんきゅう

滝野川第三小学校 2年児童

1 けんきゅうのりゆう

わたしのお兄ちゃん・弟は左手でペンを持って字を書く。

わたしは右手でペンを持って字を書く。兄弟なのになんでちがいのか、かしぎに思った。

体のほかのところは手のように右きき左ききがあるのか、家ぞくの中でなにがちがいのか知りたかった。

2 しらべ方

家ぞくの人に目、耳、手足をつかた①～⑫のうごきを覚えてもらって、左右どちらかをつかたをしらべる。

- ① コップのしんを通過してかべの糸会を見る。どちらの目で見えるか。
- ② 紙に小さいおなをのべて、うでをのばして紙をもっておなからものをみる。おなから目をはなさないで紙を床面に近づける。どちらの目で見ているか。
- ③ 小さな声で言話しかける。どちらの耳をむけるか。
- ④ 中になにか入っているはこをとりあげる。耳をまわして中になにか入っているかたしかめる。耳はどちらか。
- ⑤ 紙にぐるぐる円をかき、円は右回りになるか左回りか。
- ⑥ どちらの手でボールをなげるか。
- ⑦ どちらの手でコップから水をのむか。
- ⑧ 机にある10円玉をどちらの足でかむか。
- ⑨ 机にかかれたせんをまたぐとき、どちらの足でまたぐか。
- ⑩ ボールをける方の足はどちらか。
- ⑪ かいだんをのぼるとき、どちらの足から先にのぼるか。
- ⑫ りょうで立って、体を前におしこいてバランスをくずしそうになったらどちらの足をのみだすか。

3 わたしのおそう

1 お兄ちゃんのきき足はきき足左足をけがしてしまっただけで、右足になったのではないか。

2 弟は手は左ききなので、足もきき足は左なのではないか。

3 弟は目はよく見えているので右でも左でも、りょうほうで見ているのではないのか。

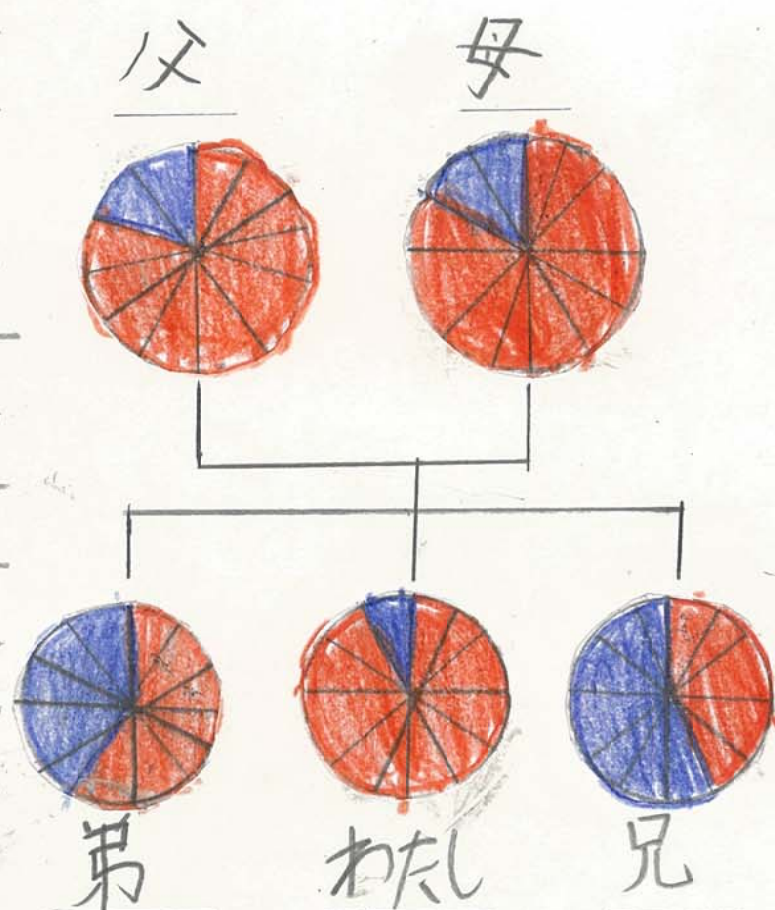
4 お兄ちゃんは手が左ききだから、目も左で見ているのではないか。

5 父母は手が右ききだから、足も目も耳も右ききなのではないか。

4 けっか

○右でやったこと ●左でやったこと

		父	母	兄	わたし	弟
目	①	○	○	●	○	●
	②	○	●	●	○	○
耳	③	○	○	●	○	○
	④	●	○	○	○	●
手	⑤	○	●	●	○	●
	⑥	○	○	●	○	●
	⑦	●	○	○	○	○
足	⑧	○	○	●	○	○
	⑨	○	○	●	○	○
	⑩	○	○	○	○	●
	⑪	○	○	○	●	○
	⑫	○	○	○	○	○
	右左 あひ い					



5 わかったこと

1 目、耳、手、足ぜんぶを右でやっている人、ぜんぶを左でやっている人はい
なかった。

2 お父さん、お母さん、わたしはほとんどのふみんを右でやっていた。

3 お兄ちゃんも目、耳、手はほとんど左ききだったが、足はうちのふたつが右
ききだった。

4 弟は目、耳は右左にこずっ、手は3つのうち2つが左ききだった。
足はうちのふたつが右ききだった。

5 きき手が左のお兄ちゃんも弟は足や目、耳は左がとくいいではなかった。

6 右ききのふみんが多いお父さんお母さんでも3人のうち2人が
左ききのふみんが多い子どもだった。

お兄ちゃんも目、耳、手は左がつかいやすいが、足は右がつかいやすかった。お兄ちゃんにきいてみたら、

きねん左足をしかがする前までは左足の方がつかいやすかった。それだけかかかなおってから左だやみずら
からかかって右足にかわった。お兄ちゃんがかかおる前だったら、どちらかどくいいになるのは、うまれつき
もあるけど、かかなどしてつかいにくいとかわかっていくと思った。

弟は左ききだと思っていたが、足や目、耳は右ききだった。まちがちなもので、これからわかっていく
かもしれないと思った。

また兄弟が大きくなっていくとどかわるかしらでみたいと思った。